

報告事項 ウ

第1回県立夜間中学設置準備等に係る懇談会の開催概要について

第1回県立夜間中学設置準備等に係る懇談会の開催概要について、別紙のとおり報告します。

令和4年7月20日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

第1回県立夜間中学設置準備等に係る懇談会の開催概要について

令和4年7月20日

小中学校課

- 今年度新たに立ち上げた「県立夜間中学設置準備等に係る懇談会」の第1回懇談会を7月4日に開催し、鳥取県立夜間中学基本的構想〔コンセプト〕（案）（以下、〔コンセプト〕という）および、令和3年11月に決定した県立夜間中学設置方針の具体（案）について協議を行った。県立夜間中学の目指す姿が入学対象者や県民に広く理解されるよう、専門的な知識・見識を有する立場から様々な提案や意見をいただいた。
- 〔コンセプト〕の基本的な方向性については、了解いただいた。
- また、〔コンセプト〕については、7月下旬から8月中旬までの期間にパブリックコメントを募集し、学校のあり方について県民に広く周知を図るとともに、開校に向けて機運を高めたい。

1 懇談会概要

(1) 日 時 令和4年7月4日（月）午後2時から午後4時まで

(2) 場 所 鳥取県教育センター情報教育棟

(3) 出席委員

区分	所属等	委員氏名
学識経験者	鳥取大学地域学部准教授	田中 大介
ひきこもり支援関係者	NPO法人鳥取青少年ピアサポート とっとりひきこもり生活支援センター所長	山本 恵子
外国人支援関係者	公益財団法人鳥取県国際交流財団事務局次長	岩本由美子
就労支援関係者	鳥取労働局職業安定部職業安定課地方職業指導官	郡 勇二
市町村教育委員会代表	県都市教育長会代表 倉吉市教育委員会教育長	小椋 博幸
	県町村教育長会代表 岩美町教育委員会教育長	大西 泰博
学校代表	中学校長会代表 鳥取市立湖東中学校長	伊藤 浩三
	高等学校長会代表 鳥取県立米子白鳳高等学校長	椿 幾雄

(4) 協議における委員の主な意見

【鳥取県立夜間中学基本的構想〔コンセプト〕（案）について】

- ・ コンセプトに込められていることが夜間中学の目指すものとしてわかりやすい。学ぶことで自信や達成感を得て、人生が変わるという意味でも、「『学ぶ』よろこび」を文字にしたのはとてもよい。
- ・ いろいろどり「色鳥取」というのはインパクトがあっている。鳥取県としてこんな夜間中学が作りたいたいというのが目に見えてとてもよい。
- ・ 「色」という漢字は、肌の色など違いがストレートに伝わりすぎる。「彩」という字はどうか。
- ・ 仲間とともに、ということにハードルが高い人がいる。
- ・ 引きこもりの人からすると、（仲間とのつながりよりは）人と人とのつながりとした方が緊張が和らぐ。
- ・ 最終的には社会参加ということになると思うが、仲間との関係で挫折した人もいると思うので、表現は考えないといけない。来る人の抵抗感がないようにしてほしい。
- ・ いくらかでもやり直せる、学ぶ機会が用意されているということを力強く発信していくコンセプトはとても素晴らしい。

【県立夜間中学設置方針の具体（案）について】

- ・ 面談を重ね、生徒に合うカリキュラムを作ることは大切。
- ・ 仕事を持っている人もいるし、中学校を形式的に卒業してすぐの人もいる。生活リズムが崩れている人もいる。一人ひとりの生活実態をみながら、個別の学びの設定が必要。
- ・ 始業前の時間を使った教育相談・面談をしっかりした方がよいと思う。
- ・ 対面による授業を原則としながら、ICTをどれくらい取り込んでいくかも考えないといけない。
- ・ 入学された目的も個々にあると思うので、卒業後のキャリア支援もしてほしい。

2 今後の懇談会の予定について

○第2回：10月下旬 [主な協議題：校名、生徒募集方針]

○第3回：2月中下旬 [主な協議題：特別の教育課程、生徒指導関係]

3 パブリックコメントの実施について

(1) 実施時期 令和4年7月22日（金）から令和4年8月19日（金）までを予定

(2) 実施内容 「鳥取県立夜間中学」基本的構想（コンセプト）（案）について

「鳥取県立夜間中学」基本的構想（コンセプト）（案）について

令和 4 年 7 月 2 0 日

小中学校課

- 鳥取県立夜間中学は、国籍を問わず義務教育の年齢（15歳）を超えている方のうち、もう一度中学校の学習内容を学びたい方、中学校を卒業したい方に、個々の状況に応じた中学校の学びを提供し、安心して学ぶことができる機会を保障するため、以下に「鳥取県立夜間中学」基本的構想（コンセプト）（案）を示す。

◇ 目指す学校の姿

「いろとりどり [色鳥取] に、ともに自分らしく学ぶ」※

世代や国籍、これまでの学びの経験の違いなどを超えたさまざまな人たちの思いや考え方にふれ、ともに学び合うことをとおして、自分らしい学びを実感できる学校。

◇ 県立夜間中学 3 つのよろこび

(1) 「学ぶ」よろこび

- 生徒一人ひとりの願いや、これまでの学びの経験に合った学習計画を立てて学びます。
- 「学びたい気持ち」に先生がしっかり寄り添い、安心して質問ができ、何度でも説明してもらうことができます。
- 教科や学年の枠を超えて学び合ったり、パソコンやタブレットを使ったりして、一人ひとりの「わかった」「できた」が大切にされます。

(2) 「つながる」よろこび

- ともに学び合う仲間とのつながりを大切にし、お互いの存在を認め合い、安心して生活することができます。
- 学級活動や遠足などの行事を行いながら、語り合い、力を合わせ、ともに楽しみます。
- 生徒同士、先生と生徒だけでなく、地域の方をはじめ学校外のさまざまな人とも出会い、つながり合います。

(3) 「社会の中で生きる」よろこび

- 鳥取の歴史や文化などにふれる体験的な学びから、「ふるさと鳥取」に生きるよろこびを実感します。
- 自分のペースに合わせたさまざまな学びを積み重ね、高校などへの入学や働くために必要な力と自信がつかます。
- 安心して学ぶことができる環境の中で、ともに成長し、卒業の先にある夢や目標に向かっていきます。

※いろとりどり [色鳥取] とは・・・

鳥取県が目指す夜間中学は、ダイバーシティ（多様性）を生かした学び合いの中で、引きこもりの方や外国籍の方などが社会（ふるさと鳥取）とつながることを後押しするなどの役割を持っています。

いろとりどり [色鳥取] とは、「ふるさと鳥取」の中で、いろんな色（国籍、性、年齢、学習歴など、さまざまな事情や背景などを含めた個性）を出しながら「のびやかに学んでいこう」、「社会（ふるさと鳥取）とつながりを持ちながら次の未来にはばたいていこう」というメッセージを込めています。

「鳥取県立夜間中学」基本的構想（コンセプト）（案）

についてご意見をお寄せください！

鳥取県では、令和6年4月の開校を目指し、鳥取県立夜間中学の設置準備を進めています。このたび、鳥取県立夜間中学の基本的構想（コンセプト）の案を作成しましたので、県民の皆さまのご意見をお寄せください。

※夜間中学とは

義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方や、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方、外国籍の方などの、義務教育を受ける機会を提供するもの。

「鳥取県立夜間中学」基本的構想（コンセプト）（案）

◇目指す学校の姿

「いろとりどり【色鳥取】に、ともに自分らしく学ぶ」※

世代や国籍、これまでの学びの経験の違いなどを越えたさまざまな人たちの思いや考え方にふれ、ともに学び合うことをとおして、自分らしい学びを実感できる学校。



◇県立夜間中学3つのよこび

（1）「学ぶ」よこび

- 生徒一人ひとりの願いや、これまでの学びの経験に合った学習計画を立てて学びます。
- 「学びたい気持ち」に先生がしっかり寄り添い、安心して質問ができ、何度でも説明してもらうことができます。
- 教科や学年の枠を超えて学び合ったり、パソコンやタブレットを使ったりして、一人ひとりの「わかった」「できた」が大切にされます。

（2）「つながる」よこび

- ともに学び合う仲間とのつながりを大切にし、お互いの存在を認め合い、安心して生活することができます。
- 学級活動や遠足などの行事を行いながら、語り合い、力を合わせ、ともに楽しみます。
- 生徒同士、先生と生徒だけでなく、地域の方をはじめ学校外のさまざまな人とも出会い、つながり合います。

（3）「社会の中で生きる」よこび

- 鳥取の歴史や文化などにふれる体験的な学びから、「ふるさと鳥取」に生きるよこびを実感します。
- 自分のペースに合わせたさまざまな学びを積み重ね、高校などへの入学や働くために必要な力と自信がつかます。
- 安心して学ぶことができる環境の中で、ともに成長し、卒業の先にある夢や目標に向かっていきます。

※いろとりどり【色鳥取】とは・・・

鳥取県が目指す夜間中学は、ダイバーシティ（多様性）を生かした学び合いの中で、引きこもりの方や外国籍の方などが社会（ふるさと鳥取）とつながることを後押しするなどの役割を持っています。

いろとりどり【色鳥取】とは、「ふるさと鳥取」の中で、いろんな色（国籍、性、年齢、学習歴など、さまざまな事情や背景などを含めた個性）を出しながら「のびやかに学んでいこう」、「社会（ふるさと鳥取）とつながりを持ちながら次の未来にはばたいていこう」というメッセージを込めています。

基本的構想（コンセプト）（案）の閲覧方法

- ・県教育委員会事務局小中学校課のウェブページからダウンロードできるほか、県庁県民参画協働課、各総合事務所県民福祉局、日野振興センター日野振興局、東部・八頭庁舎、県立図書館および各市町村役場でも閲覧できます。

ウェブページのアドレス：<https://www.pref.tottori.lg.jp/item/1291731.htm#itemid1291731>

- ・郵送をご希望される方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

応募方法

- ・電子メール、県の電子申請サービスによる応募フォーム、郵送またはファクシミリでお寄せいただくか、意見箱への投函（上記県の機関）および市町村役場窓口のいずれでも応募できます。
- ・提出される様式は自由ですが、このチラシ（裏面）もご利用になります。

《応募・問合せ先》

鳥取県教育委員会事務局小中学校課 県立夜間中学設置準備室
 郵 送：〒680-8570（所在地記載不要）
 電 話：0857-26-7500
 ファクシミリ：0857-26-8170
 電子メール：nightschool-j@pref.tottori.lg.jp

結果の公表

いただいたご意見への対応については、後日、とりまとめてウェブページ等で公表します。

